

中小企業倒産防止共済掛金預金口座振替解約申出書の記入例

申込者の記入箇所は、朱書きの部分となります。

契約者→取扱店→機構
金融機関で確認を受けてください。

記入例

中小企業倒産防止共済
掛金預金口座振替解約申出書 [機構行]

独立行政法人 中小企業基盤整備機構理事長 殿

整理番号
(機構使用欄)

次のとおり中小企業倒産防止共済掛金の預金口座振替契約を解約することを申し出ます。

共済契約者記入欄 (記入日時点の情報をご記入ください。)

共済契約者番号	A-0000000000	記入日	平成 23 年 10 月 01 日
事業所の所在地	〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル	電話番号	050-5541-7171
事業所の名称	株式会社 経営セーフティ共済		
代表者氏名または個人事業主氏名	共済 太郎		

金融機関名: ○○ △△ (銀行) (信用金庫) (信用組合) (商工組合中央金庫)

金融機関コード: _____ 店舗コード: _____

指定預金口座

預金種目	①普通 ②当座	口座番号 (右詰めて記入)	0123456
口座名義人	フリガナ: カブシキガイシャ ケイエイセーフティキョウサイ ダイヒョウ キョウサイ タロウ	漢字: 株式会社 経営セーフティ共済 代表 共済 太郎	

解約する理由 (該当するものに○を付けてください)

① 共済契約の解約

② 委託団体から加入していた場合
事前に金融機関の窓口で本様式 1 枚目に確認印を受け、「中小企業倒産防止共済に関する解約手当金請求書 (様式 401)」と併せて委託団体に提出してください。

③ 振替口座の変更

④ 委託団体から加入していた場合
変更前の金融機関の窓口で確認印を受け、「契約者管理票 (様式 208)」等、管理資料を受け取り本様式 2 枚目の共済契約者確認欄に管理資料の受取印を押してください。

⑤ 金融機関から加入していた場合
変更前の金融機関の窓口で確認印を受け、「契約者管理票 (様式 208)」等、管理資料を受け取り本様式 2 枚目の共済契約者確認欄に管理資料の受取印を押してください。

⑥ 金融機関から加入していた場合
変更後の金融機関の窓口で確認印を受け、「掛金預金口座振替申出書 (変更用) (様式 105)」を提出してください。

⑦ 金融機関から加入していた場合
変更後の金融機関の窓口で確認印を受け、「掛金預金口座振替申出書 (変更用) (様式 105)」および「契約者管理票 (様式 208)」等管理資料を提出してください。

《個人情報の利用目的について》
機構が口座振替解約申出書で取得したお客様の個人情報につきましては、契約者基本台帳へのデータ入力に利用します。

金融機関確認欄

確認事項	預金口座情報 口座振替設定解除 書類確認 (「解約する理由」欄参照)
連絡先 (担当者・電話番号)	_____

※必ず 2 枚目の取扱店控えをもとに口座振替設定の解除の手続きを行ってください。

共済契約者番号
必ず記入してください。
共済契約者番号は契約締結証書または機構からの通知物に記載されています。

共済契約者欄
機構に届出しているご契約者の内容を記入してください。

解約する指定預金口座欄
掛金の引落しを解約する預金口座情報をご記入し、届出印を押印してください。

解約する理由欄
掛金の引落しを解約する理由を選択し、必要書類を確認してください。

押印欄
2 枚目にも押印してください。

様式 204-1